

# サンライズ講演会

名人・日本一への奇跡と軌跡  
～夢・可能性・限界への挑戦～

2019年5月19日 (日)

そろばん教室USA針ヶ谷教室  
〒330-0075 さいたま市浦和区針ヶ谷2-9-4

予定

受付	13:00
開会	13:30
終了	16:30
懇親会	17:00

土屋 宏明 先生  
(宮城県・土屋そろばん教室)



# 土屋宏明先生を迎えての サンライズ講演会に寄せて

## 高柳 和之

恒例となった、5月第3日曜日の『サンライズ講演会』。今年の講演会には、昨年11月に行われた二十二代珠算名人位決定戦において前人未到の十期連続珠算名人位に輝いた土屋宏明先生を講師にお迎えします。珠算関係者では最も有名な存在であり、紛れもない史上最強のスーパースターです。

宏明少年がそろばんを始めたのは5歳。宮城県石巻市の林そろばん総合学園に入会した。衆知の通り全国屈指の教室である。宏明は、すぐにそろばんの魅力にどっぷりと浸かり、着実に実力を伸ばしていった。小学校高学年の時には同年代では全国トップレベルに達していたが、日本一を狙いながらも惜敗が続き、会場で号泣する姿も見受けられた。

そして迎えた、中2での名人戦。時は2000年4月16日、所は京都市の京都テルサ、名人戦会場である。この日が宏明の珠算人生における最大の転機となった。

初出場ながら670点で1回戦を突破し、トーナメント戦（上位31名+名人）に残った。しかし、2回戦の相手は当時の平野仁志名人であった。大方の予想は名人圧勝だったが、予想を覆し宏明が勝利。続いて、3回戦：青木龍輔選手、4回戦：藤原武史選手、準決勝：海老沼誠選手と格上の強豪を下し、あれよあれよの決勝進出となったのである。そして、決勝の相手は実績十分の本命、新名哲也選手。しかし、ここでも宏明の勢いは止まらず、新名選手までをも破り、史上最年少の名人位に上り詰めてしまった。会場で観戦していた私は、大変失礼ながら、勝敗予想はすべて宏明の相手選手の勝ちと思っていた。

あの衝撃の名人戦から早19年が経とうとしている。中2だった宏明も32歳になり、そして今なお、史上最年長名人としてトップに君臨している。これは、「凄い！」などという軽い言葉では言い表せない。とにかくもの凄い、凄すぎるのだ！

名人位獲得後の宏明は、石巻高校、東北大学、七十七銀行とエリートコースを歩んだ後、現在は仙台市内で「土屋そろばん教室」を主宰している。

そして触れずには済まされない、悪夢のようなあの2011年3月11日。東日本大震災が宏明の住む宮城県石巻市を直撃したのだ。悲惨な話題であるが記録として書かせていただく。

震災当日と翌日はまったく連絡がとれなかった。2日後の13日夜、宏明と電話が繋がった。仙台市内の銀行の寮からだった。すべての電気が消え、周囲は真っ暗。もちろんテレビからの情報も得られない。携帯電話は、昼間、銀行の自家発電で充電したという。石巻の家族とは連絡が取れ、避難した家族は無事だったが、津波で1階は背の高さまで浸水したのだ。そろばんの先生や仲間とは、誰とも連絡がついていない。

実は、震災のあった時、宏明は仙台に転勤して5日目だった。前週まで勤務していた女川支店は津波のため建物は全壊、机を並べていた仲間は全員帰らぬ人となったのだ。もしも、転勤が1週間遅れていたら、宏明も同じ運命だったに違いない。

宏明の人生観が変わった。生き続けたいと願いながらも、それが叶わずに強制的に人生に終止符を打たれた人たち。家族をはじめ大切な人を失った人たち。宏明も、大勢の仲間や友人を失った。何故自分は生きているのだろう。これからどう生きていけば良いのか。後日、宏明は銀行を辞め、珠算指導者への道を選んだ。好きな道で精一杯生きることこそが、生かされた自分にできることという結論に達したのだ。ここに、珠算選手としてだけでなく、指導者：土屋宏明が誕生したのである。

ちなみに、東日本大震災の被災後、宏明が初めて宮城県外へ出たのは、この年5月に行われた『サンライズ講演会』だった。

申込締切：4月30日（火）※定員になり次第締め切りますので  
お早めにお申込みください。

# 土屋宏明先生講演会申込書

このページをコピーして、FAXでも構いませんが、  
なるべくメールでお申し込みください。

FAX : **048-886-8301**

メール : **usa@soroban.us**

土屋宏明先生講演会（5月19日）に申し込みます。

第1部 講演会【6000円】 参加 不参加

第2部 懇親会【4000円】 参加 不参加

該当を○で囲んでください。

ふりがな		
ご氏名		男・女
ご住所		
お電話		メール

当日の予定	
13:00	受付
13:30	開会
16:30	終了予定
17:00	懇親会

参加費用は、第1部6000円、第2部4000円です。

費用納入 郵便振込 00140-5-730348

加入者 月刊サンライズ

納入金額	円
------	---

月 日 (納入済・納入予定)